

## 2021年6月2日第106回BABOK研究会議事録

PM学会中部支部

IIBA日本支部

### 1. 日時

2021年6月2日（金）19:00～21:00

### 2. 場所

Zoom（Web会議システム）

### 3. 出席者

（敬称略順不同）

近藤、大喜、中村、清水、高橋、川島、浜口、大橋、河村、鈴木（記） 以上10名

### 4. 議題

- （1）仮想企業 ArumakaN の BA 活動をテーマとした BABOK の体系的学習
- （2）その他連絡・相談事項など

### 5. 議事

- （1）仮想企業 ArumakaN の BA 活動をテーマとした BABOK の体系的学習

中村氏が作成した ArumakaN の事業に関するドキュメント、先月の研究会以降、作成分を説明。

[BABOK](#) [について](#) 振り返り、[事業戦略](#) [について](#) も纏めなおした。

クライアントが KKD（経験・勘・度胸）の経営スタイルを捨てず、コンサルの言うことも聞こうとしない。保守的な製造業であり、断片的で部分的な知識は持っているが、知識体系として普及させなければ成功しないと ArumakaN は考えている。ただ、正面から BABOK を読む必要があると説得しても反発を招くだけで進まない。教科書通りで成功するという事実を見せて納得させる必要がある。

ArumakaN はクライアント製造業のポジショニングについて、ポーターの三つの基本戦略で分類した場合、集中戦略を取ってゆくべきと分析した。そこで具体的な方法としては、ニッチ戦略が取れて成功できそうな組織を見つけ、小さな成功を積み上げて、周囲にアピールする必要がある。

具体的な戦術は見つけてゆくとして、小さな成功例を作成して経営層に示し、説得して、全社に広げてゆく手順になる。繰り返しになるが、アダプティブアプローチしか、解決策はないのではないかと。

ArumakaN は、クライアント製造業で今進めているプロジェクトに、プロジェクト管理の面で関りが持っているので、成功事例とすることは出来そうだが、製造業全体に影響を及ぼすことを考えた場合、どう進めればよいか。

クライアントの成功事例を ArumakaN の事例として PR 活動を行うことが考えられる。具体例として、旭鉄工さんがセミナーで自社事例の発表をされている。昨年度の PM 学会のシンポジウムでも事例発表されているので、もし提供可能な情報があれば次回紹介する。

今やっているプロジェクトの成果は個々に出せると思っているが、一般向けにアピールするとなると、何を成果として伝えるのか、分からない。第三者的に理解可能な成果が何かということが、今一つ明確に出来ていない。現在のポジションは、クライアント製造業のプロジェクトマネージャではなく、全体の進め方を支援する立場で、そこも成果をはっきり形にできない要因と感じている。

マネジメント適用による、成果を数値化して見せること、で良いのではないか。具体的にはマネジメントコックピットなど、IT ツールの適用で成果を見える化するの、良いと考える。

クライアント製造業の PM に、何を適用させるか、具体的に示す。つまり、提供するツールを明確化する。そしてそのツールが、問題なく使えているかを、PMO 的な立場から、定期的にレビューすればよい。提供するものは可能な限り、数値で測れるもの、KPI を明確化する。

PDCA を回しながら、提供するものをアップデートしてゆき、最終的にマネジメントコックピット（ダッシュボード）にすることができる。どのように進めてゆくか、次回までに計画を整理して貰えば、テーマとして議論ができる。

前回議事録で、[ニーズ](#)の最終的な落としどころは、顧客価値という話をした。クライアント製造業は、事業ライフサイクルでいう、成熟期から衰退期に差し掛かっており、撤退か、イノベーションを起こすかが必要な時期といえる。今の組織価値のままでは、イノベーションが生まれ出せない。新しい組織価値を生み出し、そこから未発見のユーザ価値を発見し、イノベーションを起こす必要がある。最終到達点はそことして、ひとまずクライアント製造業の新しい組織価値を明確化できれば、次のテーマとして、そこに向かう道筋が見えてくるのではないか。

今回は中村氏に提案して頂いたテーマで進めているが、中村氏から、テーマ設定について、このまま進めることで良いか、再確認があった。参加メンバーの所属する企業では、社会インフラでも、IT 企業でも、同様の悩みがあるので、非常に参考になるとの意見が出された。研究会としては、このテーマで進めることで、異論はない。

## (2) その他連絡・相談事項など

特になし

## 6. 次回予定

### (1) 日程

第 107 回 BABOK 研究会は、2021 年 7 月第 1 週の水曜日、7 月 7 日に開催いたします。時間は 19:00~21:00 です。

### (2) 場所

ZOOM (Web 会議システム) 予定、※ZOOM の URL は前週の開催通知で連絡いたします。

### (3) 議題

仮想企業 ArumakaN の BA 活動をテーマとした BABOK の体系的学習

## 7. 成果物

### (1) [ビジネスアナリシスの流れ](#) 中村

- (2) [事業戦略](#) 中村
- (3) [NEEDS-r2](#) 鈴木

8. その他  
特になし

—以上—